

教育プログラム・コースの概要

大学名等	長崎大学歯学部
教育プログラム・コース名	長崎大学 特色ある医療支援歯学教育プログラム 離島歯科口腔医療・保健・福祉学実習
対象者	歯学部5～6年次生（5年次後期～6年次前期、診療参加型臨床実習実施中）
修業年限（期間）	5日間（1単位、30時間の実習）
養成すべき人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・地域歯科医療における在宅医療・介護支援の重要性、ならびに地域住民の健康像・歯科疾患像と生活環境や保健システムとの関連を理解する歯学生 ・地域歯科医療・地域口腔保健実践の場で必要とされる、知識、情報収集能力、マネジメント能力の基礎を身につけた歯学生
修了要件・履修方法	<p>修了要件： 本実習を履修し、試験に合格すること【長崎大学歯学部必修、他参加校自由選択】</p> <p>履修方法： 次項の履修科目内容を履修させる。診療参加型臨床実習実施期間中に1単位（5日間で総計30時間）の滞在型離島歯科口腔医療・保健・福祉学実習を新設する。長崎大学歯学部は必修とする。 学生には毎日のポートフォリオの記載を義務づけ、これにより指導者は学生の履修内容や到達度を確認し、きめの細かい指導に反映させる。不合格者については試験結果をフィードバックするとともに、個々のポートフォリオに応じた課題を与え、レポート形式での回答を求める。</p>
履修科目等	<p><長崎大学必修科目、他大学自由選択科目> 離島歯科口腔医療・保健・福祉学実習（1単位、30時間の実習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習方法：1組4名ずつ、H26年10月から13クールに分かれて、連続5日間五島列島五島市にて滞在型実習を長崎大学生に対して実施（年間計50名）、H27年度以降は、サマースクールとして8月～9月に5クール（20名）の同様の実習を他大学選択履修者に実施（年間計70名）。 ・初日（移動／ガイダンス）： 午前；船便にて移動（3.5時間）。 午後；実習項目、到達目標のガイダンスとディスカッション。 ・離島歯科口腔医療実習：民間歯科医院による往診に帯同し、見学ならびに補助を行う。 ・離島福祉施設実習：五島市社会福祉協議会「デイ・はまゆう」ならびに要介護施設只狩荘にて、介護スタッフの補助、口腔ケアの実践を行い、高齢者歯科保健に必要な知識、態度、技能を学ぶ。また福祉現場での介護スタッフとの連携を体験する。 ・離島保健医療実習：五島市健康政策課・長寿介護課における、行政が実施している保健予防事業への参加を通じて公衆衛生上、必要な知識、態度、技能を学ぶ。 ・グループディスカッション：各学生のポートフォリオを基にグループディスカッションを行い互いの学びの共有、問題点の抽出を行う。

教育内容の特色等 (新規性・独創性等)	<p>長崎県は全国で最も多くの離島を有し、離島地域の高齢化率は34%を超え、わが国の超高齢社会がすでに具現化されている。健康長寿社会の貢献マインドを范疇するにあたり絶好の教育現場である。長崎大学歯学部では、宿泊施設を有する「長崎大学歯学部離島歯科保健医療研究所（五島列島五島市）」を拠点として、医学部、薬学部と共に多職種連携による「地域医療一貫教育」を行う。連携大学からもサマースクールとして、学生受け入れを行うことが可能である。<u>医歯薬の医療系3学部の共習で、実際に学生が離島に赴き、滞在し、離島医療を実体験しながら医療・保健・福祉学を学ぶ本実習プログラムは新規性かつ独創性がある。</u></p>						
指導体制	<p>長崎大学医歯薬学総合研究科口腔保健学分野が統括する。</p> <p>教育プログラム統括： 長崎大学・齋藤俊行教授（口腔保健学分野）</p> <p>担当教員： 長崎大学・齋藤俊行教授（口腔保健学分野） 長崎大学・林田秀明講師（総合歯科） 長崎大学・福田英輝講師（周術期管理センター） 長崎大学・北村雅保助教（口腔保健学） 長崎大学・小山善哉助教（口腔保健学分野）</p>						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	<p>超高齢社会において、口腔内だけを診る歯科医師ではなく、高齢者の生活に密着し、口腔を通して全身を診ることのできる歯科医師を養成する。プログラム修了者は、他職種と協働して高齢者の生活の質を維持に貢献し、高齢者医療、地域歯科医療のリーダーとなり得る。</p>						
受入開始時期	<p>平成26年10月： 次期診療参加型臨床実習の開始に合わせて受け入れを開始する。</p> <p>平成27年度： 平成27年度以降の全大学の共通プログラム開始後、希望する20名程度を全国の連携校より受入れる。</p>						
受入目標人数	対象者	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	計
	長崎大学歯学生5～6年次生	50	50	50	50	50	250
	参加大学歯学生5～6年次生	0	20	20	20	20	80
							0
							0
	計	50	70	70	70	70	330